

国立大学法人東京外国語大学
アジア・アフリカ言語文化研究所教員募集要項（中東地域研究）
2019-06-13

1. 採用予定者 1名（准教授）

2. 採用条件

任期は定めない。給与は年俸制による。

3. 応募資格

- (1) 応募者は、中東地域の国際政治の分野で国際的な研究活動を展開し、英語による成果発信を積極的に行っている研究者とする。
- (2) 応募者は、博士の学位を有する者、または、採用予定日までに取得見込みの者とする。
- (3) 応募者は、研究遂行上、中東地域と緊密な接点を保持していることを条件とする。
- (4) 応募者は、優れた個人研究能力のみならず、独創的・先端的な共同研究を企画・主導する能力を有する者とする。
- (5) 応募者は、業務に支障のない日本語能力を有する者とする。

4. 採用予定年月日 2020（令和2）年4月1日

（なお、相当の理由があれば、着任時期について考慮することがある。）

5. 提出書類

※応募書類のうち(1)、(3)は日本語で作成すること。(4)は英語で作成すること。

(1) 履歴書 1通

市販の横書き用紙（若しくは、それに準ずるもの）を使用し、最近撮影の写真1枚を貼付する。

表（オモテ）面上部に「中東地域研究」と明記する。

住所のほかメールアドレスを明記する。

学歴の末尾に、研究において使用できる言語を記載する。

(2) 博士学位記の写し、もしくは、博士学位請求論文を提出し受理されていることを証明する文書 1通

(3) 研究経歴 1通（用紙サイズA4判、横書き4000字以内）

これまでに交流を持ってきた中東地域における研究機関、および中東地域を研究対象とする研究機関があれば、それに言及すること。

また、本研究所の共同研究に参加した経験がある場合は、それに言及すること。

(4) 研究計画書 1通（用紙サイズA4判、英文で1,600語以内）

共同利用・共同研究の国際的拠点である本研究所で、どのような共同研究を組織するか、その構想についても触れること。なお、本研究所の共同研究等については <http://www.aa.tufs.ac.jp/ja/projects/jrp> を参照のこと。

(5) 業績

(a) 業績一覧表 1通

(b) 主要業績 3点（コピー可）

紙媒体のもの他に、PDF化したものをCD-ROM等電子媒体に保存して提出

すること。

※提出いただいた主要業績は、本応募の用途に限って使用します。また、主要業績は原則返却しませんが、返却を希望する場合は、その旨明記してください。

国内からの応募者が主要業績の返却を希望する場合は返信用封筒に住所・氏名を記入し、切手を貼付すること。宅配便での返却発送については、封筒に料金着払い(本人負担)のラベルを貼って同封すること。海外から応募の場合の返却方法については、下記メールアドレス宛連絡すること。

(6) 返信用定型封筒 2通(応募者自身の住所・氏名を記載、返信用切手貼付)

(応募書類の受領通知及び採否通知を郵送するため。海外から応募の場合、国際返信切手券を同封)

(7) 参考意見を聞くことのできる研究者2名の氏名、所属、連絡先一覧 1通

6. 選考方法

第1次審査として書類選考を行い、第1次審査合格者を対象として面接による第2次審査を行う。

(面接は本研究所によるものを10月26日(土)に予定。面接対象者には10月中旬に連絡する。さらに日程調整のうえ11月下旬か12月下旬に大学役員会による2回目の面接を行う。面接の際の交通費は支給しない。対象者が海外・遠隔地居住等の事情で調整が難しい場合、2回目の面接はスカイプにより行うものとする。)

7. 選考結果通知 2019(令和元)年12月下旬(予定)

8. 提出方法 書類の提出は、書留郵便もしくは、宅配便に限る。

提出期限は、2019(令和元)年8月20日(火)(必着)とする。

宛先は次の通り。

〒183-8534 東京都府中市朝日町3-11-1
東京外国語大学研究協力課共同研究拠点係

封筒に「アジア・アフリカ言語文化研究所人事応募書類(中東地域研究)在中」と朱書きで明記すること。

9. 募集についての問合せ先

〒183-8534 東京都府中市朝日町3-11-1
東京外国語大学研究協力課共同研究拠点係気付
アジア・アフリカ言語文化研究所人事選考委員会
質問については、必ず文書または電子メールでお願いします。
e-mail: aajimu@tufs.ac.jp

(電話によるお問い合わせには、お答えできません。)

《個人情報取扱について》

本公募に関連して提出された個人情報については、本学の規程に従って適切に管理し、選考の目的以外には使用しません。